

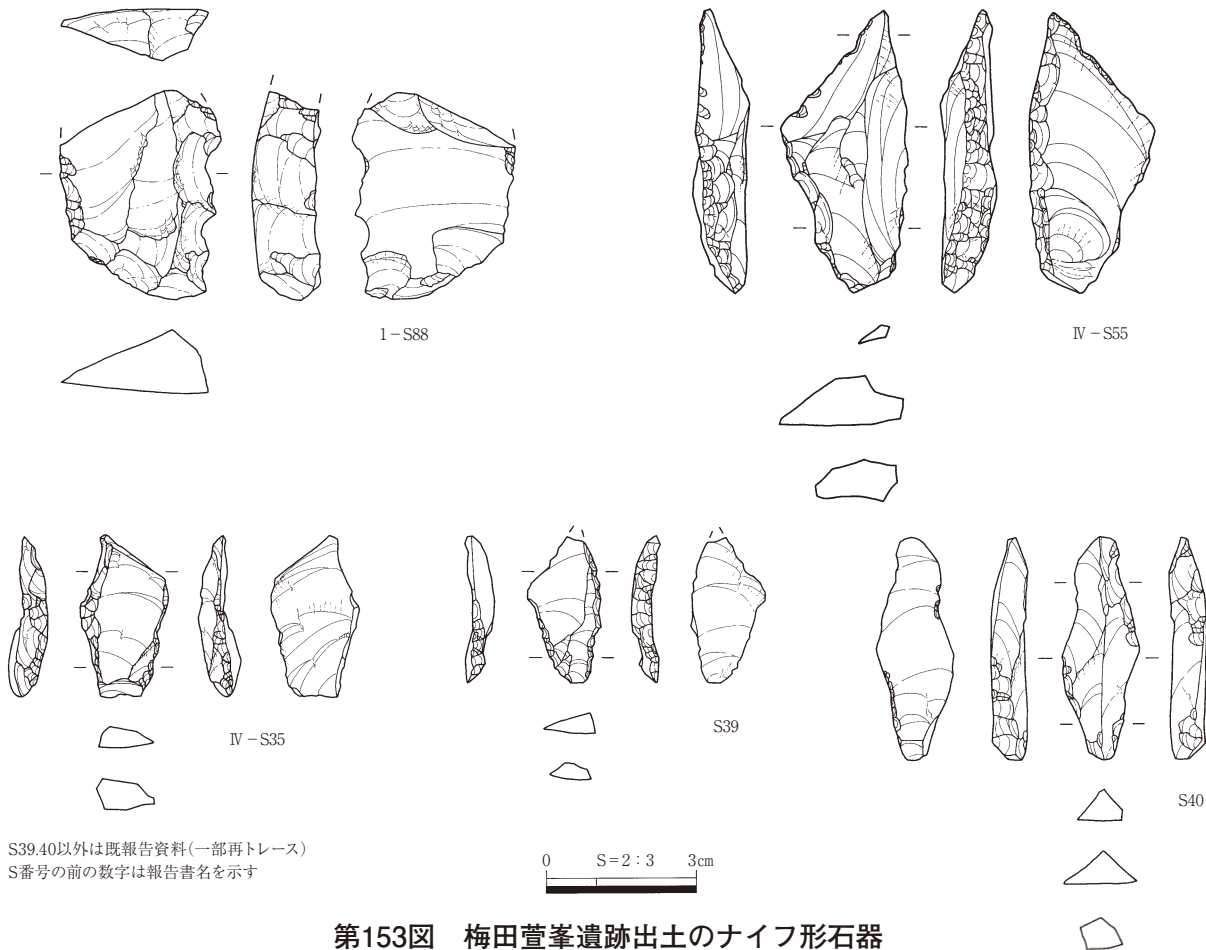
第6章 総括

第1節 梅田萱峯遺跡の変遷

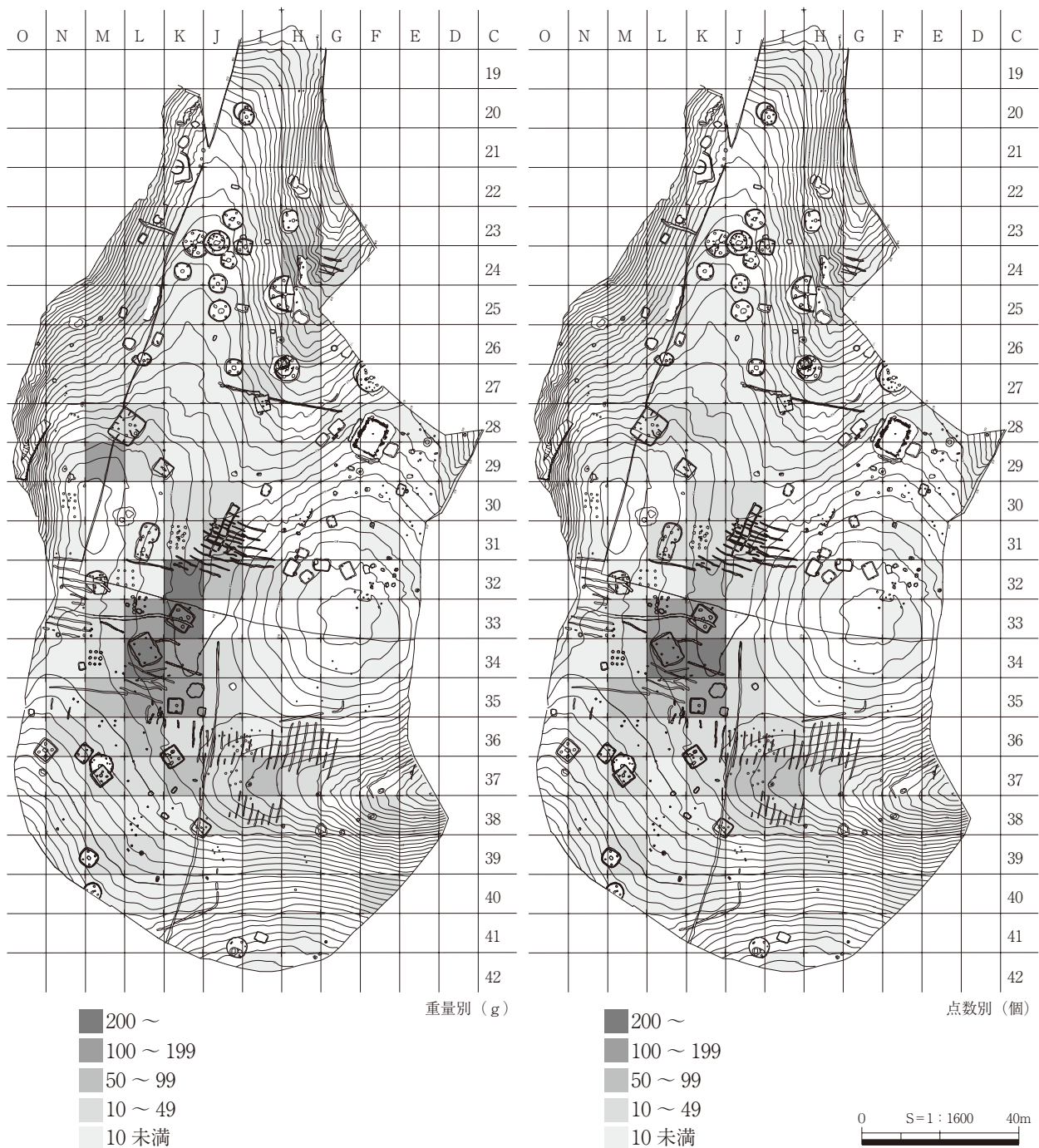
梅田萱峯遺跡の発掘調査は平成17年度から4年にわたり行われた。遺跡の所在する丘陵の多くの部分を調査することができたため、旧石器時代から奈良時代までの遺跡の移り変わりや集落像など、明らかにできたことも多い。昨年度刊行の報告書と重複する部分もあるが、以下に各時代ごとの調査成果をまとめるとともに、特筆すべき点をいくつか掲げ若干の考察を加えることとしたい。

旧石器・縄文時代

旧石器時代の遺物として、ナイフ形石器が新たに2点発見され、計5点となった(第153図)。出土地点は1区東側の斜面部と4区の谷部周辺である。1-S88は1区から出土した玉髓製のナイフ形石器で、刃部側を欠失した基部破片である。背面右側縁に腹面側からの大ぶりの加工が施される。以下はすべて黒曜石製で、4区からの出土である。IV-S55は二側縁加工により切り出し形を呈する。背面左側縁は腹面側からの加工で、右側縁は背面側からを主体として腹面側からもわずかに加工が施される。背面の剥離面構成などから幅広で寸詰まりの剥片を、打点を変えながら剥がし取った様子が窺える。IV-S35も小型の切り出し形である。背面右側縁は腹面側から、左側縁は背腹両面からの加工である。S39も切り出し形のナイフ形石器。両側縁の加工はともに腹面側から施され、基部は尖り気味に作られている。背面の主体を占める剥離面は打点位置がかなり遠いものであり、素材となる剥片を連続的に剥がし取る過程を示したものではないだろう。S40は縦長剥片の基部と背面右側縁上半部



第153図 梅田萱峯遺跡出土のナイフ形石器



第154図 梅田萱峯遺跡4・6区黒曜石分布図

に、いずれも腹面側から急角度の加工を施したものである。基部右側縁の加工は狭い範囲にとどまるが、それより上位の腹面に平坦な加工を施している。背面の剥離面構成を見ると、同一打面上から整った縦長剥片を連続的に剥離しているわけではないようである。

こうした旧石器資料は本来の位置を遊離した状態で出土しているため、時期的な位置づけは困難である。ただ5点とややまとまって出土していることや、それぞれの器体が摩滅していないことから、今後周辺において良好な旧石器資料の発見が期待される。

縄文時代については、遺構は検出されていないが、少ない数ながら早期から晩期の土器片が散発的に出土していることから、継続的な生活の痕跡を認めることができる。また時期は不明だが、落とし

表9 黒曜石集計表(1)

区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構	区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構	区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構
D	29	剥片・碎片	1	0.5		H	27	石鏃	2	1.3		J	24・25	素材剥片	1	1.9	SI17
		小計	1	0.5		H	27	素材剥片	3	8.7		J	24・25	剥片・碎片	2	0.5	SI17
D	31	石核	1	4.5		H	27	剥片・碎片	2	1.4				小計	3	2.4	
		小計	1	4.5				小計	7	11.4		J	25	素材剥片	2	6.9	SI18
E	28	素材剥片	1	2.0		H	27・28	素材剥片	1	2.7		J	25	剥片・碎片	1	0.2	SI18
		小計	1	2.0				小計	1	2.7		J	25	剥片・碎片	1	0.2	
E	32	剥片・碎片	1	0.4		H	29	素材剥片	1	2.4				小計	4	7.3	
		小計	1	0.4		H	29	剥片・碎片	1	0.4		J	26	素材剥片	1	0.9	
E	37	素材剥片	2	5.1				小計	2	2.8		J	26	剥片・碎片	3	0.7	
E	37	剥片・碎片	2	0.5		H	32	石鏃	1	0.4				小計	4	1.6	
		小計	4	5.6		H	32	素材剥片	1	1.7		J	27	楔形石器	1	4.3	SI36
E	38	素材剥片	3	5.9				小計	2	2.1		J	27	剥片・碎片	3	1.3	SI36
E	38	剥片・碎片	2	0.7		H	36	素材剥片	1	2.2		J	27	剥片・碎片	1	0.2	
		小計	5	6.6		H	36	剥片・碎片	1	0.1				小計	5	5.8	
F	27	石鏃	3	4.2	SI26			小計	2	2.3		J	28	素材剥片	2	3.7	
F	27	剥片・碎片	1	0.7	SI26	H	37	石鏃	1	0.5		J	28	剥片・碎片	7	1.8	
		小計	4	4.9		H	37	素材剥片	2	2.8				小計	9	5.5	
F	28	素材剥片	1	5.1		H	37	剥片・碎片	15	5.8		J	29	剥片・碎片	4	1.5	
		小計	1	5.1				小計	18	9.1				小計	4	1.5	
F	29	剥片・碎片	1	0.3	SK116	H	38	石鏃	1	0.7		J	30	素材剥片	4	17.3	
		小計	1	0.3				小計	1	0.7		J	30	剥片・碎片	6	2.0	
F	31	石鏃	1	0.6		H	39	素材剥片	1	3.0				小計	10	19.3	
		小計	1	0.6				小計	1	3.0		J	31	石鏃	2	1.3	
F	33	素材剥片	1	2.0		H	41	素材剥片	1	1.0		J	31	石核	1	5.9	
		小計	1	2.0		H	41	剥片・碎片	2	0.2		J	31	素材剥片	17	43.9	
F	34	素材剥片	2	3.0				小計	3	1.2		J	31	剥片・碎片	12	3.4	
		小計	2	3.0		H・I	24・25	素材剥片	11	34.7	SI37			小計	32	54.5	
F	38	石鏃	1	1.0		H・I	24・25	剥片・碎片	5	3.0	SI37	J	32	石鏃	3	1.6	
F	38	スクレイパー	1	12.0				小計	16	37.7		J	32	石核	2	20.2	
F	38	素材剥片	1	6.9		I	19	剥片・碎片	1	0.7		J	32	素材剥片	11	47.8	
F	38	剥片・碎片	2	1.1				小計	1	0.7		J	32	剥片・碎片	19	9.1	
		小計	5	21.0		I	23	石鏃	1	0.7				小計	35	78.7	
F	40	石核	1	14.2				小計	1	0.7		J	34	素材剥片	4	8.5	
		小計	1	14.2		I	25	素材剥片	3	7.8		J	34	剥片・碎片	27	6.6	
F・G	28・29	石鏃	1	0.4	墳丘墓			小計	3	7.8				小計	31	15.1	
F・G	28・29	素材剥片	2	4.8	墳丘墓	I	26	素材剥片	1	1.0		J	35	石鏃	1	1.0	SK168
F・G	28・29	剥片・碎片	2	1.6	墳丘墓	I	26	剥片・碎片	1	0.3		J	35	素材剥片	2	18.5	SK168
		小計	5	6.8		I	26	剥片・碎片	2	0.9		J	35	素材剥片	4	5.1	
G	22	素材剥片	1	3.5				小計	4	2.2		J	35	剥片・碎片	6	2.7	SK168
		小計	1	3.5		I	27	素材剥片	1	11.4		J	35	剥片・碎片	15	8.4	
G	24	石鏃	1	2.3		I	27	剥片	5	2.8				小計	28	35.7	
G	24	石核	2	31.7				小計	6	14.2		J	36	素材剥片	2	9.3	
G	24	素材剥片	2	11.5		I	28	素材剥片	2	1.8		J	36	剥片・碎片	30	3.0	
G	24	剥片・碎片	3	1.6		I	28	剥片・碎片	4	0.8				小計	32	12.3	
		小計	8	47.1				小計	6	2.6		J	37	石鏃	3	1.5	
G	25	石核	1	6.9		I	29	石鏃	1	1.0		J	37	石鏃未製品	1	0.5	
G	25	素材剥片	2	5.1		I	29	剥片・碎片	2	0.6		J	37	二次加工のある剥片	1	5.0	
G	25	剥片・碎片	1	0.5				小計	3	1.6		J	37	楔形石器	1	1.8	
		小計	4	12.5		I	30	素材剥片	1	8.5	SK127	J	37	素材剥片	12	26.0	
G	28	石核	1	8.1	SK141			小計	1	8.5		J	37	剥片・碎片	1	0.1	SB 8
G	28	素材剥片	1	3.5	SK141	I	32	石核	1	18.8		J	37	剥片・碎片	72	14.1	
G	28	剥片・碎片	1	0.5				小計	1	18.8				小計	91	49.0	
		小計	3	12.1		I	34	剥片・碎片	5	3.3		J	38	石鏃	1	0.3	
G	35	剥片・碎片	1	0.2				小計	5	3.3		J	38	石匙	1	6.3	
		小計	1	0.2		I	35	剥片・碎片	1	0.3		J	38	素材剥片	3	5.0	
G	37	石鏃	3	1.3				小計	1	0.3		J	38	剥片・碎片	5	1.8	
G	37	剥片・碎片	1	0.4		I	36	素材剥片	4	5.4				小計	10	13.4	
		小計	4	1.7		I	36	剥片・碎片	10	1.5		J	41	石鏃	1	0.2	SK166
H	18・19	素材剥片	2	11.7	SI14			小計	14	6.9		J	41	素材剥片	1	3.2	SK166
H	18・19	素材剥片	1	6.8	SS6	I	37	石鏃	2	1.9				小計	2	3.4	
H	18・19	剥片・碎片	1	0.6	SI14	I	37	石鏃未製品	2	0.7		J・K	35	素材剥片	1	2.3	SK170
H	18・19	剥片・碎片	2	0.5	SS6	I	37	石核	1	8.9		J・K	35	剥片・碎片	2	0.4	SK170
		小計	6	19.6		I	37	楔形石器	1	3.8				小計	3	2.7	
H	19	素材剥片	2	2.6		I	37	素材剥片	19	37.9		J・K	38	石核	1	7.5	SI47
		小計	2	2.6		I	37	剥片・碎片	38	12.9		J・K	38	剥片・碎片	1	0.6	SI47
H	21	剥片・碎片	1	1.3				小計	63	66.1				小計	2	8.1	
		小計	1	1.3		I	38	素材剥片	2	27.3		K	23	剥片・碎片	1	0.5	
H	22	剥片・碎片	1	0.1	SK101	I	38	剥片・碎片	20	3.9				小計	1	0.5	
		小計	1	0.1				小計	22	31.2		K	23・24	石鏃	1	0.8	SI31
H	23	素材剥片	4	37.4	SI22	I	39	素材剥片	1	1.2		K	23・24	素材剥片	3	6.1	SI31
H	23	素材剥片	1	15.0		I	39	剥片・碎片	1	0.2		K	23・24	剥片・碎片	1	0.1	SI31
H	23	剥片・碎片	5	5.2	SI22			小計	2	1.4				小計	5	7.0	
		小計	10	57.6		I	41	剥片・碎片	1	0.6	SK171	K	24	素材剥片	1	2.8	SI15
H	24	石匙未製品	1	17.8				小計	1	0.6		K	24	素材剥片	1	2.0	
H	24	楔形石器	1	1.8		I	42	素材剥片	1	1.3		K	24	剥片・碎片	2	0.3	SI15
H	24	素材剥片	5	28.9				小計	1	1.3				小計	4	5.1	
H	24	素材剥片	1	5.1	SS10	I・J	23・24	剥片・碎片	2	0.9	SI24	K	25	素材剥片	1	1.2	
H	24	剥片・碎片	4	1.6				小計	2	0.9				小計	1	1.2	
H	24	剥片・碎片	1	0.3	SS10	I・J	26・27	素材剥片	4	7.3	SI35	K	26	石鏃	1	0.3	
		小計	13	55.5		I・J	26・27	剥片・碎片	3	1.9	SI35	K	26	剥片・碎片	1	0.1	
H	25	石鏃	1	0.6				小計	7	9.2				小計	2	0.4	
H	25	素材剥片	5	14.3		I・J	36	剥片・碎片	1	0.1	SB7	K	27	素材剥片	1	2.4	
H	25	素材剥片	3	2.9	SS7			小計	1	0.1		K	27	剥片・碎片	4	0.8	
H	25	素材剥片	1	3.4	SK119	I・J	41・42	楔形石器	1	1.3	SI53			小計	5	3.2	
H	25	剥片・碎片	8	3.7				小計	1	1.3		K	28	石鏃	1	0.4	
H	25	剥片・碎片	1	0.8	SS7	J	23	素材剥片	1	14.0	SI23	K	28	石鏃未製品	1	0.7	
H	25	剥片・碎片	3	1.8	SK119			小計	1	14.0		K	28				

表10 黒曜石集計表(2)

区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構	区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構	区	グリッド	種別	点数	重さ(g)	遺構
K	30	石核	1	15.6		L	28	石核	1	12.6		M	34	石鏃	1	1.0	
K	30	素材剥片	6	16.1		L	28	素材剥片	5	14.2		M	34	素材剥片	9	17.7	
K	30	剥片・破片	8	5.9		L	28	剥片・破片	6	2.7		M	34	剥片・破片	1	0.1	SB 9
		小計	15	37.6				小計	12	29.5		M	34	剥片・破片	35	13.0	
K	31	石核	1	8.5		L	29	素材剥片	3	14.8	SI34			小計	46	31.8	
K	31	素材剥片	6	9.9		L	29	剥片・破片	1	0.2		M	35	石鏃	1	0.6	
K	31	剥片・破片	9	4.6				小計	4	15.0		M	35	石鏃未製品	1	0.4	
		小計	16	23.0		L	31	素材剥片	1	2.2	SI32	M	35	石核	2	12.8	
K	32	石鏃	2	2.4		L	31	素材剥片	2	6.4		M	35	素材剥片	11	28.3	
K	32	石核	2	58.6		L	31	剥片・破片	7	2.1		M	35	剥片・破片	41	14.4	
K	32	素材剥片	26	143.5				小計	10	10.7				小計	56	56.5	
K	32	剥片・破片	34	19.8		L	32	素材剥片	1	2.3		M	36	石鏃	1	0.5	
		小計	64	224.3		L	32	剥片・破片	4	0.9		M	36	石核	1	13.0	
K	32	素材剥片	1	0.7				小計	5	3.2		M	36	楔形石器	2	9.3	
K	32	剥片・破片	1	2.1		L	33	石鏃	2	1.5		M	36	素材剥片	5	8.6	
		小計	2	2.8		L	33	スクレイパー	1	10.6		M	36	剥片・破片	11	5.0	
K	33	石鏃	5	3.2	SI51	L	33	石核	2	13.4				小計	20	36.4	
K	33	石鏃	4	4.0		L	33	素材剥片	13	42.4		M	37	石鏃	2	2.0	
K	33	石核	2	18.8	SI51	L	33	剥片・破片	65	27.5		M	37	楔形石器	1	1.3	
K	33	楔形石器	1	2.5	SI51			小計	83	95.4		M	37	素材剥片	6	14.3	SI48
K	33	楔形石器	1	1.4		L	34	石鏃	4	3.1	SI50	M	37	素材剥片	2	3.6	SI49
K	33	素材剥片	18	55.7	SI51	L	34	石鏃	3	3.6		M	37	素材剥片	3	4.3	
K	33	素材剥片	20	81.5		L	34	石鏃未製品	1	2.5	SI50	M	37	剥片・破片	10	3.4	SI48
K	33	剥片・破片	33	10.4	SI51	L	34	石鏃未製品	1	1.0		M	37	剥片・破片	16	3.9	
K	33	剥片・破片	76	35.0		L	34	スクレイパー	1	10.2	SI50			小計	40	32.8	
		小計	160	212.5		L	34	石核	3	35.3	SI50	M	38	楔形石器	1	3.0	
K	34	石鏃	1	1.7	SD 8	L	34	石核	1	1990.0	P300	M	38	素材剥片	3	4.6	
K	34	石鏃	6	2.6		L	34	楔形石器	4	7.5	SI50	M	38	剥片・破片	1	0.5	
K	34	石鏃未製品	2	1.6		L	34	楔形石器	1	4.5				小計	5	8.1	
K	34	石核	2	37.6		L	34	素材剥片	50	225.8	SI50	M	39	スクレイパー	1	1.9	
K	34	素材剥片	28	68.8		L	34	素材剥片	2	123.4	P300	M	39	石核	2	11.1	
K	34	剥片・破片	4	0.8	SD 8	L	34	素材剥片	1	11.4	SD 9	M	39	素材剥片	1	1.6	
K	34	剥片・破片	162	47.4		L	34	素材剥片	23	46.3		M	39	剥片・破片	6	3.7	
		小計	205	160.5		L	34	剥片・破片	131	48.4	SI50			小計	10	18.3	
K	35	石鏃	1	0.6	SI46	L	34	剥片・破片	6	1.0	P300	M	40	素材剥片	1	1.4	SI52
K	35	石鏃	2	1.1		L	34	剥片・破片	89	36.7		M	40	剥片・破片	2	1.3	
K	35	石匙	1	7.5	SI46			小計	321	2550.7				小計	3	2.7	
K	35	石核	1	33.0		L	35	石鏃	1	1.0		M・N	35	剥片・破片	1	0.4	SD12
K	35	楔形石器	1	2.1		L	35	石鏃未製品	1	3.7				小計	1	0.4	
K	35	素材剥片	11	39.1	SI46	L	35	石核	1	16.6		M・N	36・37	素材剥片	1	2.3	SI44
K	35	素材剥片	7	13.3	SK177	L	35	素材剥片	16	50.6				小計	1	2.3	
K	35	素材剥片	26	63.4		L	35	剥片・破片	48	13.5		M・N	39	石核	1	15.8	SI43
K	35	剥片・破片	14	8.2	SI46			小計	67	85.4				小計	1	15.8	
K	35	剥片・破片	12	10.6	SK177	L	36	石鏃未製品	1	1.8		N	26	石鏃	1	0.2	
K	35	剥片・破片	32	13.3		L	36	楔形石器	1	1.5		N	26	素材剥片	1	4.2	
		小計	108	192.2		L	36	素材剥片	12	37.1		N	26	剥片・破片	1	0.2	
K	36	スクレイパー	1	5.2		L	36	剥片・破片	31	20.7				小計	3	4.6	
K	36	素材剥片	2	5.0				小計	45	61.1		N	27	剥片・破片	1	0.7	SK142
K	36	剥片・破片	34	4.2		L	37	石核	1	11.4		N	27	剥片・破片	1	0.1	
		小計	37	14.4		L	37	素材剥片	1	0.8				小計	2	0.8	
K	36・37	素材剥片	6	24.3	SI45	L	37	剥片・破片	1	0.2		N	29	楔形石器	1	2.3	
K	36・37	剥片・破片	3	1.7	SI45			小計	3	12.4				小計	1	2.3	
		小計	9	26.0		L	38	石鏃	2	1.0		N	31	剥片・破片	2	1.5	
K	37	石核	1	8.5		L	38	剥片・破片	5	1.8				小計	2	1.5	
K	37	素材剥片	1	5.3	SX17			小計	7	2.8		N	33	素材剥片	3	9.9	
K	37	素材剥片	2	3.2		L	39	石鏃未製品	2	1.6		N	33	剥片・破片	6	2.0	
K	37	剥片・破片	7	1.4		L	39	素材剥片	4	9.0				小計	9	11.9	
		小計	11	18.4		L	39	剥片・破片	3	1.7		N	34	石鏃	1	1.1	
K	38	素材剥片	1	0.9				小計	9	12.3		N	34	剥片・破片	1	0.6	SK175
K	38	剥片・破片	2	0.2		L	40	石鏃	2	0.8		N	34	剥片・破片	3	0.7	
		小計	3	1.1		L	40	素材剥片	1	1.8				小計	5	2.4	
K	39	石鏃	1	1.7				小計	3	2.6		N	35	石鏃	1	1.0	
		小計	1	1.7		L・M	28	素材剥片	2	5.5	SI16	N	35	剥片・破片	3	1.3	
K	40	素材剥片	1	4.9		L・M	28	剥片・破片	5	3.7	SI16			小計	4	2.3	
		小計	1	4.9				小計	7	9.2		N	36	石核	2	12.2	
K・L	38	素材剥片	1	4.2	SK169	M	24	剥片・破片	3	1.0		N	36	剥片・破片	5	2.5	
		小計	1	4.2				小計	3	1.0				小計	7	14.7	
K・L・M・N	33	石鏃	1	0.7	SD 7	M	25	石鏃	1	0.6	SK149	N	37	石鏃	1	0.3	
K・L・M・N	33	素材剥片	2	3.7	SD 7	M	25	素材剥片	3	5.8				小計	1	0.3	
K・L・M・N	33	剥片・破片	13	5.9	SD 7	M	25	剥片・破片	5	2.0		N	38	素材剥片	1	1.1	
		小計	16	10.3				小計	9	8.4				小計	1	1.1	
L	22	素材剥片	1	1.3		M	26	素材剥片	4	6.6		N	39	石核	1	3.6	
		小計	1	1.3				小計	4	6.6		N	39	剥片・破片	2	0.8	
L	23	剥片・破片	1	0.2		M	27	楔形石器	1	1.7				小計	3	4.4	
		小計	1	0.2		M	27	素材剥片	1	1.8		N・O	36・37	素材剥片	1	2.9	SI41
L	24	素材剥片	1	3.7		M	27	剥片・破片	1	0.1		N・O	36・37	剥片・破片	1	0.9	SI41
L	24	剥片・破片	2	0.9				小計	3	3.6				小計	2	3.8	
		小計	3	4.6		M	28	素材剥片	1	10.2	SI16	O	34	素材剥片	1	1.8	
L	25	石核	1	7.6		M	28	素材剥片	1	13.0		O	34	剥片・破片	1	0.3	
L	25	素材剥片	1	3.7	SS12	M	28	剥片・破片	1	0.4	SI16			小計	2	2.1	
L	25	素材剥片	7	14.7		M	28	剥片・破片	1	0.3				石鏃	2	3.9	
L	25	剥片・破片	1	0.2	SS12			小計	4	23.9				石鏃未製品	1	3.7	
L	25	剥片・破片	2	0.4		M	29	楔形石器	5	7.3				楔形石器	2	2.6	
		小計	12	26.6		M	29	素材剥片	2	96.8				素材剥片	6	37.5	
L	26	石鏃	1	0.2	SI42	M	29	剥片・破片	1	1.6				剥片・破片	6	4.2	
L	26	石核	1	14.6	SK80			小計									

穴が全体で45基検出されており、この時期の遺構とするならば狩猟の場となっていたことが窺える^(註1)。

梅田萱峯遺跡では4～6区で大量の黒曜石資料が出土している。これらは弥生時代以降、奈良時代までの遺物とともに遺構埋土や遺物包含層から出土している。そのため時期的な位置づけが困難であるが、古墳時代や奈良時代に黒曜石が積極的に使用されたとは考えられないし、本遺跡の中心となる弥生時代中期後葉には石器石材としてサヌカイトが多用されることが判明しており、事実、遺跡内からサヌカイト素材やそれを加工した石鏃などが一定量出土している。また黒曜石資料には多量の石鏃やその未製品が含まれることから、その多くが旧石器時代に遡ることも考えにくい。このため一部旧石器時代や弥生時代に属するものがある可能性は否定できないものの、大量に出土した黒曜石資料は、基本的に縄文時代に所属するものと考えたい。

4・6区で出土した黒曜石資料は、総数2,458点、総重量5,578.1gに及ぶ(表9・10)。これらの内訳は石鏃(97点、75.5g)、石鏃未製品(16点、20.2g)、その他の製品(9点、76.5g)、石核(48点、2,604.0g)、楔形石器(28点、67.3g)、素材剥片(605点、2,144.7g)、その他剥片・碎片(1,655点、589.9g)である^(註2)。石核はP300から出土したS28が1点で1,990gを量るため、全体に占める重量の割合が高くなっている。素材剥片をはじめとする剥片・碎片類が点数、重量ともに高い割合を占め、石器製作が行われていたことを示している。製品としては石鏃が圧倒的に多く、石匙やスクレーパーなどの器種はあまり認められない。未製品が少ないように思うが、梅田萱峯遺跡では黒曜石を用いた石鏃製作が行われていたと考えられる。

これらの分布をグリッド毎に示したものが第154図である。弥生時代に属する黒曜石資料がないとは言いきれないため、この集計では弥生時代の遺構内から出土したものは除いてある。また複数のグリッドにまたがる遺構から出土したのも、出土位置の特定ができないため除外した。そうしたものを除いてもなお2,164点、5,072.7gの資料がある。これらの分布を見ると、点数的にも重量的にも集中する範囲が確認できる。それは東西でいえばJ～Mグリッド、南北でいえば32～35グリッドの40m四方の範囲である。地形的には丘陵を東西両尾根に分ける谷の谷頭付近に相当する。4・6区から出土した縄文土器の数は少ないながらも、このあたりに集中しており、黒曜石を素材とした石器製作が行われたのは、それらの土器が示す縄文時代中期前葉～後期前葉と考えておきたい。

弥生時代前期～中期中葉

1区尾根部の傾斜変換点付近で、弥生時代前期後葉の壺・甕の少なくとも4個体が1.1m×0.7mの範囲に集中して見つかった。弥生時代中期前葉の土器は見られない。中期中葉の土器は1区谷部でややまとまって出土し、土器溜り2・3として報告されている。

弥生時代中期後葉(Ⅳ-1)

梅田萱峯遺跡で本格的な集落の出現が確認される時期である。

この時期の遺構は1区から4区北端にかけて認められる。竪穴住居跡14棟、段状遺構4基、掘立柱建物跡2棟、貯蔵穴12基、方形土坑2基、その他土坑40基を数える(第155図)。広域農道により分断されたあたりに土壙墓・木棺墓・土器棺墓からなる墓域があり、居住域は墓域を挟んで南北に設けられている。竪穴住居跡の規模と配置状況は大型(SI12、13)が墓域の南に、中型(SI5～7)が墓域の北側に、小型は中型の周縁に配置されている。次のⅣ-2～3段階に比べ、貯蔵穴が多く、方形土坑が



第155図 梅田萱峯遺跡変遷図(1)